



茨城県
職員採用案内
2020

「新しい茨城」への 挑戦

みんなで創ろう
未来の茨城



茨城県



茨城県知事
大井川 和彦

我が国では、急速な人口減少や少子高齢化の進行、社会経済のグローバル化、人口知能やロボットの劇的な進歩による第四次産業革命の進展など、社会の変化のスピードが加速し、将来の予測が難しい時代を迎えています。

このような時代を迎える中、茨城県も変わらなければ未来に希望はないという強い危機意識を持ち、時代の変化に柔軟かつ確に対応していくことが求められています。そのためには、これまでの前例にとらわれず、失敗に臆することなく新たな施策に積極果敢に挑戦していける「人財」が必要です。

茨城県は、豊かな自然と充実した都市基盤が調和した快適な生活環境、最先端の科学技術や高度なものづくり産業、産出額全国第3位の農業など、多くの強みがあります。本県の持つこれらの特性・優位性を最大限に活かし、県民全体の奉仕者としての強い使命感を持って、茨城県をワクワクするような魅力ある県にしたいと思っている皆さん、私たちと共に「新しい茨城」づくりに挑戦していきましょう。

茨城県総合計画 「新しい茨城」 への挑戦

基本理念 『活力があり、県民が日本一幸せな県』



人口減少時代を迎える中でも、県民一人ひとりが本県の輝く未来を信じ、「茨城に住みたい、住み続けたい」人が大いに増えるような、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に挑戦します。

茨城の将来像



強い“産業”

- ◆ 本県の強みの磨き上げと、産業の競争力の強化
- ◆ 茨城ブランドの確立と、世界における茨城の存在感の高まり
- ◆ 未来を切り拓く発展と、日本・世界への貢献

夢・希望に溢れる“人”

- ◆ グローバル社会で活躍する“茨城そだち”の人財
- ◆ 郷土に愛着と誇りを持ち、住民自治を実践する人財
- ◆ 一人ひとりが尊重され、誰もが能力を発揮できる社会の形成

豊かな“暮らし”

- ◆ 地域社会と革新的技術で支える安心安全な暮らし
- ◆ 絆の育みと、持続可能で温かく充実した暮らし

県土を支える社会基盤

道路・鉄道・公共交通機関等

港湾・空港

暮らしを支える社会資本

基本姿勢

- ① 県民とともに挑戦する「新しい茨城づくり」
- ② 未来を展望した政策展開
- ③ 戦略的な行財政運営
- ④ 政策の効果検証・改善による目標実現へのチャレンジ

未来に希望の持てる新しい茨城づくりに向けて 挑戦する県庁への変革

- ◆ 県民本位 ▶ 「県民のためになっているか」を常に考え、政策を実行します。
- ◆ 積極果敢 ▶ 横並び意識を打破し、失敗を恐れず積極果敢に挑戦します。
- ◆ 選択と集中 ▶ 目的を見据えて選択と集中を徹底し、経営資源を最大限効果的に活用します。

「新しい茨城」づくりに
挑戦しよう!!



県公認 Vtuber
茨ひより

4つのチャレンジで未来をつくる

今後直面する課題に対して、本県のポテンシャルを最大限活かしながら県民の皆様が「豊かさ」を享受し、「安心安全」な生活環境のもと、未来を担う「人財」が生まれ、「夢・希望」に溢れた「新しい茨城」づくりに取り組み、基本理念に掲げる「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、4つの「チャレンジ」を推進します。

チャレンジI 新しい豊かさ 力強い産業の創出とゆとりある暮らしを育み、新しい豊かさを目指します。

重点施策 戦略的な企業誘致と「儲かる農業」の実現

- ① 質の高い雇用の創出
 - ◆ 研究施設・IT 関連企業などの誘致
 - ◆ 産業を支える幅広い人材育成
- ② 新産業育成と中小企業等の成長
 - ◆ 先端技術を取り入れた新産業育成 ◆ 新しい産業集積づくり
- ③ 強い農林水産業
 - ◆ 農林水産業の成長産業化 ◆ 県食材の国内外への販路拡大
- ④ 多様な働き方
 - ◆ ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ◆ 女性が活躍できる環境づくり
- ⑤ かけがえのない自然環境の保全・再生
 - ◆ 泳げる霞ヶ浦の実現 ◆ 循環型社会づくり



高度なIT人材の育成



都内での県産品の知事トップセールス

政策・施策を展開するための4つの視点

チャレンジII 新しい安心安全 医療、福祉、治安、防災など県民の命を守る生活基盤を築きます。

重点施策 茨城県医師不足緊急対策行動宣言

- ⑥ 県民の命を守る地域医療・福祉
 - ◆ 新たな発想による医師の確保 ◆ 新たな医療提供体制の構築
- ⑦ 健康長寿日本一
 - ◆ 茨城県地域包括ケアシステムの推進 ◆ 認知症予防対策
- ⑧ 障害のある人も暮らしやすい社会
 - ◆ 特別支援教育の充実
 - ◆ 障害児・者などのキャリア教育の推進・就労支援の強化
- ⑨ 安心して暮らせる社会
 - ◆ 公共交通の維持・確保 ◆ 犯罪の起きにくい社会環境づくり
- ⑩ 災害に強い県土
 - ◆ 地域防災力の強化・減災対策の推進
 - ◆ 危機に強いライフラインの整備



茨城県ドクターヘリ



ひたちBRT

高付加価値体質への転換

挑戦できる環境づくり

誰一人取り残さない社会づくり

世界から選ばれる茨城

チャレンジIII 新しい人財育成 茨城の未来を創る「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

重点施策 グローバル社会で活躍する「人財」育成

- ⑪ 次世代を担う「人財」
 - ◆ 英語教育・プログラミング教育の充実
 - ◆ アントレプレナーシップの醸成
- ⑫ 魅力ある教育環境
 - ◆ ICT 活用指導力の向上 ◆ 時代の変化に対応した学校づくり
- ⑬ 日本一、子どもを産み育てやすい県
 - ◆ 結婚支援 ◆ 安心して子育てができる環境の整備
 - ◆ 待機児童ゼロの実現
- ⑭ 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城
 - ◆ 生涯学習・リカレント教育の推進 ◆ 文化芸術の振興
- ⑮ 人権を尊重し、多様性を認め合う社会
 - ◆ 外国人の生活環境の充実 ◆ タイバーシティ社会の構築



プログラミング教育



地域子育て支援拠点

チャレンジIV 新しい夢・希望 将来にわたって夢や希望を描ける県とするため、観光創生や魅力度向上を図ります。

重点施策 戦略的なトータルブランドの形成

- ⑯ 魅力度No.1 プロジェクト
 - ◆ 重要PRテーマ「観光誘客」「農林水産物のブランド化」
 - 「企業誘致」の戦略的な国内外への情報発信
- ⑰ 世界に飛躍する茨城へ
 - ◆ 県産品・工業製品の輸出強化
 - ◆ 若者への起業家教育・ベンチャー支援
- ⑱ ビジット茨城 ～新観光創生～
 - ◆ インパウンドの取り込み
 - ◆ 里山・海浜リゾートなど新しい観光の創造
- ⑲ 茨城国体・障害者スポーツ大会、東京オリンピック・パラリンピックの成功
 - ◆ 県民総参加の機運の醸成 ◆ スポーツイベントを契機とした魅力発信
- ⑳ 活力を生むインフラと住み続けたいまち
 - ◆ 道路や鉄道などの交通ネットワークの整備 ◆ 地域資源を活かした魅力あるまちづくり



国営ひたち海浜公園のネモフィラ



ベトナムでのなし試食販売の様子



R349 那珂常陸太田拡幅（幸久大橋）

県民・市町村・企業等との連携



吉田 由佳 主任 政策企画部計画推進課
2011年度採用

2011 会計事務局会計管理課
2013 知事直轄女性青少年課
((株)資生堂派遣期間有)
2018 現所属

事務 (知事部局等)

予算の編成・執行、施策の企画・推進、条例・規則の制定、申請に対する許認可や、税の徴収、用地買収の交渉、外部機関との調整など、県行政のあらゆる分野で幅広く様々な仕事に携わります。

主な勤務課所：知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関

茨城県と県民の生活に幅広く関わる

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

学生時代から、生まれ育った茨城県で、多くの人のためになる仕事をしたいと思っていました。県では、福祉や教育、地域・産業振興など、幅広く県民の皆さんの生活に関わった仕事ができると思い志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は移住推進の業務を担当しています。県外の方に茨城の魅力を知ってもらい、関わりたい、住みたいと思っていただけるよう、グループメンバー全員で協力しながら、県内外でイベントやセミナーを行っています。参加者の皆さんに茨城の良さを実感していただくと、仕事をしてよかったなと思います。また、周囲にはいろいろな考え方や経験を持った上司や先輩、同僚がいて、楽しく学び多い仕事をさせてもらっています。

先輩からのメッセージ

事務職の仕事は幅広く、様々な場面で県民や地域に関わる仕事です。担当業務によって必要な知識や関わる人も変わってくるため常に勉強が必要ですが、その分自身の成長を感じられると思います。県民の皆さんのよりよい生活・笑顔のために、一緒に頑張りましょう。



大岡 祥子 主任 警務部会計課
2010年度採用

2010 結城警察署
2012 交通部運転免許課
2014 生活安全部少年課
2017 現所属

事務 (警察本部)

予算の編成・執行、施策の企画・推進、条例・規則の制定、警察専用システムの開発、運転免許に関する業務や鑑識業務など幅広く様々な仕事に携わります。

主な勤務課所：警察本部の本庁又は県内各警察署

茨城県民の安全安心の生活のために

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

私の父は警察官でした。私は幼い頃から、父が楽しそうに職場に行く姿を見て育ち警察官というのはとてもやりがいのある仕事なのだろうと感じていました。実際父が駐在所勤務になった際にパトロールをしたり、地域の方の相談に乗ったりして多くの方に感謝される姿を見た時に、人のために働いて感謝される仕事はなんて素敵な仕事なのだろうと感じ、私もそういった仕事に就きたいと考え、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在私が勤務している警察本部会計課には様々な業務がありますが、旅費や給与支給などの支出に関する業務を担当しています。上司や同僚と一緒に問題解決に向け悩んでくれたり、アドバイスをくれたりととても温かい環境の中で仕事をすることが出来ます。また、一つ一つの業務を成し遂げた時に自分自身の成長を感じることができ、先輩方もそれを評価してくれます。昨日よりも出来ることが増えた！新しいことを知れた！自分の頑張りを見てくれる人がいる！日々喜びのある職場です。

先輩からのメッセージ

警察事務職員は、警察官の活動を支援していくという重要な使命があります。始めは不安もあるかとは思いますが、職員自身をサポートする制度や周りの支援もしっかりとありますので安心してください。みなさんと一緒にお仕事ができる日を楽しみにしています。



泉田 亮 主任 企業局県南水道事務所
2012年度採用

2012 企業局県西水道事務所新治浄水場
2015 企業局施設課
2017 現所属

電気

水道施設、下水道施設や庁舎などの県有施設における電気設備の工事設計・施工監理及び保守管理などを行います。また、県内企業を支援するための試験研究を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水道事務所、県立病院

安心・安全な水の安定供給

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

茨城県職員としてやりがいをもって働いていた兄の姿を見て興味を持ちました。また、生まれ育った茨城県で、大学で学んだ電気の知識を生かす仕事がしたいと考え、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は、水道事務所の施設課で勤務しています。事務所の施設課では、電気設備の改築・更新工事の設計・監督を行っています。浄水場を稼働させるには、電気設備は不可欠であり、自身が設計・監督した設備が、水道水の安定供給に貢献しているというところに責任とやりがいを感じます。また、前所属の時に関東・東北豪雨で常総市が被災し、応援給水に行った際に直接県民の皆様へ感謝された時にはより一層やりがいを感じました。

先輩からのメッセージ

決して目立つ仕事ではありませんが、業務の中で様々な知識を得て経験を積み成長を実感できます。一緒に電気分野で茨城県に貢献してみませんか。



石井 直紀 主任 農林水産部農地局農地整備課
2012年度採用

- 2012 土木部管轄課
- 2014 土木部県西流域下水道事務所
- 2015 土木部流域下水道事務所
- 2017 土木部都市局下水道課
- 2019 現所属

機 械

水道施設、下水道施設や庁舎などの県有施設における機械設備の工事設計・施工監理及び保守管理などを行います。また、県内企業を支援するための試験研究を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水道事務所、県立病院

県民の皆様が「安心できる生活」を支える仕事

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

自分が生まれ・育ち・学んだ茨城県に、自分の専門分野を生かして貢献したいと考えました。また、首都圏まで近く、自然に囲まれた茨城県は利便性と開放感を兼ね備えた土地であり、永く暮らしていくことを考えたときに自分の中でベストだと考えたことも志望した理由です。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

耕作地に水を引く(若しくは排水する)用排水機場機械設備の設計審査や工事検査業務の外、農林水産部における工事発注手続きの事務処理要領を策定したりしています。茨城県が誇る農作物を作る為に欠くことの出来ない水インフラの整備を担っていることにやりがいを感じています。また、様々な職種と同僚と仕事することで専門外の知識を吸収できる為、仕事や知識の幅を広げることができそうです。

先輩からのメッセージ

縁の下の力持ちとして、県民の皆様が「安心できる生活」を送れるように一緒に働きましょう！



窪谷 浩之 主任 土木部道路建設課
2010年度採用

- 2010 土木部潮来土木事務所
- 2013 土木部河川課
- 2017 現所属

土 木

県土の基盤整備のため、道路、河川、ダム、港湾、都市計画、上・下水道等幅広い分野で事業の企画、工事設計・積算・監督、維持管理を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、土木事務所、工事事務所、港湾事務所、下水道事務所、企業局水道事務所

「夢・希望」に溢れる茨城を支える

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

自分や身の周りの人達が生まれ育った茨城県のために、これまでに学んだ知識を生かす仕事したいという思いから、また、道路・河川・港湾など、幅広い分野で茨城県の発展を支えられる土木職に魅力を感じ、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在の主な業務は、県内の国道の計画および整備です。渋滞対策だけの道路整備ではなく、物流、観光、災害時の緊急輸送道路となる道路整備は、県民の皆さんの生活の基盤を支えるとても重要な仕事であると感じています。また、道路整備に関連する都市計画や河川整備などの事業との調整により、幅広い知識を得ることができそうです。職場の雰囲気は、みんな活気があり、とても楽しく業務に取り組むことができている。

先輩からのメッセージ

県民の生活を支えるとても重要な仕事です。もちろん大変なこともあります。その分やりがいを感じることもできると思います。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！



坏 貴之 主任 土木部都市局住宅課
2013年度採用

- 2013 土木部管轄課
- 2015 総務部鹿行県民センター建築指導課
- 2017 現所属

建 築

建築基準法や都市計画法に基づき、建築物や土地利用の審査・規制を行います。また、県営住宅、県有施設の工事設計・積算・監督を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、県民センター

茨城県を支える技術者としての責任と誇り

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

学生時代に得た建築に関する知識や経験を、自分の地元である茨城県のために、より幅広い分野で生かせる仕事がしたいと考え、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は、公営住宅や街並みの整備、住宅の取得やリフォームに関する助成事業など、市町村が行う住宅に関わる様々な事業に対する指導監督を行う業務を担当しています。各市町村が行う事業を通して、県内全域の「まちづくり」に携わることができ、幅広い分野に関する知識を得ると同時に、大きなやりがいを感じることができそうです。また、困ったときは周りの経験豊富な先輩方に遠慮なく相談できるので、問題の解決に向かって積極的に進んでいけます。

先輩からのメッセージ

茨城県のために働くという責任のある仕事で、大きなやりがいを感じることができそうですが、時には大変なこともあります。しかし、一人で仕事ができる人はいません。困ったときは必ず周りが力を貸してくれます。茨城県という一つの大きなチームとして、みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。



中村 美早紀 主任 県民生活環境部
霞ヶ浦環境科学センター
2009年度採用

2009 土木部鹿島下水道事務所
2011 企業局水質管理センター
2016 現所属

化学

大気汚染の防止、湖沼、河川の水質保全、騒音や放射線など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、中小企業支援のための技術開発を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、県民センター、霞ヶ浦環境科学センター、環境放射線監視センター、衛生研究所、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水質管理センター

安心で快適な生活環境を守るため

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

私は、学生時代に様々な環境問題について学んだことがきっかけで、故郷である茨城県の環境保全に携わる仕事がしたいと考えるようになり、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は、茨城県内の大気汚染や騒音被害の防止のため、有害大気汚染物質調査や航空機騒音実態調査を実施して状況を把握し、環境基準等の監視を行っています。目立つ仕事ではありませんが、県民の皆様の心身の健康に直結する非常に大切な役割だと感じています。職場は、明るく話しやすい雰囲気、分からないことがあった時などは相談して周囲からアドバイスをもらい日々勉強しています。

先輩からのメッセージ

化学職は、行政・研究等の様々な機関に配属され、幅広い分野で活躍することができます。茨城県の安心で快適な生活環境を守るため、一緒に働いてみませんか。



駒田 邦彦 主任 保健福祉部業務課
2008年度採用

2008 保健福祉部土浦保健所
2009 保健福祉部潮来保健所
2012 保健福祉部鉾田保健所
2014 茨城県立中央病院
2018 現所属

薬剤師

医薬品医療機器法や食品衛生法等に基づく許認可、監視指導及び検査を行うほか、地域医療の充実向上に向けた薬局の支援等を行います。また、薬の専門家として、県立病院で、調剤・服薬指導、病棟業務などを行います。

主な勤務課所：本庁関係課、保健所、衛生研究所、県立病院

地域に密着して、県民の健康を守る

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

医療関係だけではなく、環境や衛生関係など多方面で貢献できる行政の仕事に魅力を感じ、自分が生まれ育った茨城県で、薬剤師として県民の安全や健康に携わる仕事がしたいと思い、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は、原子力防災（安定ヨウ素剤関係）、緊急医薬品及びワクチンの安定供給、温泉法関係等の業務を担当しています。幅広い分野となっており、いずれも薬剤師の職能を生かせるやりがいのある仕事と感じています。職場の雰囲気も良く、懸念事項があった場合にはお互いが納得いくまで議論できる環境です。

先輩からのメッセージ

薬剤師職は、病院、保健所、県庁、衛生研究所など、地域医療や公衆衛生に寄与する幅広い分野に配属され、多方面で活躍することができます。茨城県民の健康を守るため、ぜひ一緒に働きましょう。



飯田 裕佳 主任 保健福祉部霞ヶ浦保健所
2009年度採用

2009 保健福祉部茨城県立医療大学付属病院
2011 保健福祉部保健予防課
2013 現所属

管理栄養士

健康増進法等に基づき、県民の健康づくりや食生活の改善に向けた取組支援、市町村への技術支援、給食施設指導等を行うほか、県立病院や福祉施設では、対象者に合わせた栄養管理、給食管理を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、保健所、県立病院、福祉施設

食の専門家として県民の健康づくりに携わる

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

入庁前は病院に勤務していたのですが、栄養指導等で日々患者さんと接する中で「健康なうちから病気の予防について働きかけるためにはどうしたらよいか」と考えることが多々あり、健康づくり・疾病予防に関する仕事に広く携わることができる茨城県職員を志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

特定給食施設等（学校、保育所、社員食堂等）において栄養管理が適切になされているかの確認や、若い世代に対する食育の推進などの業務を行っています。また、市町村等の地域保健と企業等の職域保健との連携推進業務も担当しており、管理栄養士としての視点を大切にしながら、地域で健康に住み続けることができるような仕組みづくりの検討を進めています。

先輩からのメッセージ

食に関わる分野だけでなく、県民の健康づくりのために何ができるか、様々な角度から多職種の方と一緒に考え、広く携わることのできる職場です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



朝比奈 薫 技師 営業戦略部
グローバル戦略チーム
2015年度採用

2015 農林水産部県南農林事務所
2018 現所属

農 業

農家の所得向上に資する農業政策の企画立案、産地の育成・振興、担い手への農地の集積・集約化、スマート農業の推進、6次産業化や輸出・販路拡大、試験研究など、様々な仕事に幅広く携わります。

主な勤務課所：本庁関係課、農林事務所、
農業総合センター（生物工学研究所、園芸研究所、農業研究所、農業大学校）

茨城の農産物を海外へ

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

私は大学卒業後、民間企業で化学品の輸出入等の仕事をしていましたが、大学で学んだ農業の知識を生かし、地元で農業振興に係る仕事をしたいと思い、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在の仕事は、茨城県産農産物の輸出促進です。海外に県産農産物を輸出するため、海外市場のニーズを調査するとともに、ニーズをもとに産地の掘り起こしや、輸出業者と産地とのマッチング業務等を行っています。この仕事の最大の魅力は、先進的な考えを持った産地の関係者と前向きな仕事をする事ができることです。また、海外出張をした際、自分の担当した農産物が店頭に並んでいるのを見ると、大きなやりがいを感じます。

先輩からのメッセージ

農業職の仕事は、現場の生産者や関係機関等とのコミュニケーションが大事だと感じています。農業に対する関心と、どのような仕事も前向きに取り組むモチベーションを持った方と一緒に仕事を出来ればいいなと思います。



松本 瑛実香 技師 農林水産部
県西農林事務所
2015年度採用

2015 農林水産部県南農林事務所
2019 稲敷土地改良事務所
現所属

農業土木

水田や畑の基盤づくりや、老朽化した農業用施設の計画的な補修・更新等を行うため、農業農村整備事業の調査や計画策定、工事の設計・監督を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、農林事務所

美しく元気な農村づくりをお手伝いします

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

「人とつながる仕事したい」「大学で学んだことを生かしたい」と思い、その両者を満たす茨城県職員を選びました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は主に、農地を地元で維持・管理していくための「多面的機能支払交付金」に関する業務を行っており、地元農家への制度説明や、市町村と交付金の交付にかかる手続きの調整などを行っています。このほか、区画整理や農業用の用排水ポンプ等の補修・更新等を必要としている地域の方々と調整を行い、工事の実施に向けた計画調整業務も行っていきます。このように、農業土木職は地元農家から各所行政機関まで幅広い機関との交流があり、まさに「人と人とのつながり」を体感する職場です。

先輩からのメッセージ

茨城県は農家1戸あたりの所得をトップレベルにすること等を目標に儲かる農業への取り組みを進めています。そんな茨城県の農業の基盤づくりを担っている農業土木職員として、ぜひ一緒に働きましょう！



岩間 永子 主任 農林水産部畜産課
2004年度採用

2004 県北地方総合事務所
2006 農林水産部畜産センター肉用牛研究所
2011 農林水産部鹿行農林事務所
2014 農林水産部県南農林事務所
2017 農林水産部坂東地域農業改良普及センター
2019 現所属

畜 産

畜産の生産振興や畜産物のブランド力向上のための各種施策の立案・推進をはじめ、農家に生産技術や経営改善のための指導などを行います。また、家畜の育種改良や飼養技術に関する研究を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、農林事務所、畜産センター（肉用牛研究所・養豚研究所）

住みよい茨城のために

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

私は茨城県出身で、親戚に農業をやっている方がおり、幼い頃から農業を身近に感じていました。そのため茨城県の農林水産業、特に畜産振興に関する仕事に興味があり、畜産業の分野から茨城県を支えたいと思い、茨城県職員を目指しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在の仕事内容としては、畜産環境保全や、施設整備事業など、今後も畜産農家が安心して経営に取り組むための支援を行っています。職場は、困っていることや疑問点を相談したり、方向性を議論できる明るい雰囲気です。行政経験の長い先輩方から、仕事のやり方や考え方についての新しい視点を学ぶことができます。

先輩からのメッセージ

仕事をするということは給与を得る手段でもあり、自分を成長させてくれるものでもあります。県職員を受験するかどうか迷っている方はインターンシップ制度などを活用し、一度仕事を体験してみたいかがでしょうか。一緒に住みよい茨城のため働いてみませんか。



半田 あさひ 技師 農林水産部
県南農林事務所
2013年度採用

2013 農林水産部林政課
2015 農林水産部県央農林事務所
2017 現所属

林業

治山・林道・造林などの森林の保全・整備や、林業・木材産業の振興対策を行います。また、森林・林業に関する技術の試験研究や普及・指導などを行います。

主な勤務課所：本庁関係課、農林事務所、林業技術センター

森林整備を通じて茨城を支えたい

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

環境保全是森林保全からスタートすると思い、大学で林学を勉強し、学んだ知識を仕事で生かしていきたいと考え、森林保全の仕事に政策側から行うことができる県職員を志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

私は、災害の未然防止に必要な「治山事業」、林業生産性の向上や生活環境の改善に繋がる「林道事業」、木の良さや大切さを伝える「木材利用促進」に関する業務を担当しています。森林を整備し、木材が多く利用されることで、森林の持つ多面的機能が発揮され、林業の活性化につながる大変やりがいのある仕事です。また、周囲にはいろいろな職種の方、豊富な経験や様々な考えを持った上司や先輩方があり、日々学びながら楽しく仕事に取り組んでいます。

先輩からのメッセージ

県職員の仕事は、多くの人と関わるため、様々な知識と広い視野を養うことができると思います。茨城県の林業振興のために一緒に働けることを楽しみにしています。



松井 俊幸 主任 農林水産部水産試験場
2012年度採用

2012 農林水産部水産振興課
2013 現所属

水産

漁業・水産加工業の振興対策、漁港・漁場の整備などを行います。また、漁業や水産加工業に関する試験研究や普及・指導などを行います。

主な勤務課所：本庁関係課、水産事務所、水産試験場

現場に密着して茨城県の水産を盛り上げる

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

私の出身は栃木県ですが、海への憧れから大学で海洋生物の生態について学びました。その専門知識を人のために役立てることができる仕事に就きたいと考え、隣県である茨城県の水産職を志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は、海のすぐ近くにある水産試験場で、ヒラメやアワビなど海底で生活する水産生物の研究を担当しています。市場で水揚げされた魚を測定する、船に乗って調査を行う、漁業者から魚の獲れ具合を聞きとるなど、海と現場の人々に密着した仕事が魅力です。専門的な研究も行いますが、成果を県民の方に分かり易く伝えることを心がけています。

先輩からのメッセージ

茨城県は漁業が盛んな県であり、日本でも上位の生産量を誇ります。水産に興味のある皆さん、一緒に益々の発展を目指していきましょう！



後藤 慶子 技師 保健福祉部衛生研究所
2013年度採用

2013 保健福祉部県北食肉検査所
2015 現所属

獣医師

公衆衛生分野では、食品衛生、生活衛生に関する監視指導、食肉検査や動物の愛護管理に関する相談などを行います。畜産分野では、家畜の伝染病対策や衛生指導、育種改良や飼養技術に関する研究を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、保健所、衛生研究所、食肉衛生検査所、動物指導センター、家畜保健衛生所、畜産センター（肉用牛研究所、養豚研究所）

公衆衛生獣医師として専門性を生かす

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

畜産県であると共に、生まれ育った茨城県で、獣医師として大学時代に学んだ専門知識を生かし公衆衛生の向上に寄与したいと思い、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

衛生研究所にて、ウイルスの検査・研究業務に従事しています。食中毒及び感染症の原因病原体を特定するための検査を行い、感染症の蔓延防止に寄与しています。また自分の研究テーマを持ち、調査研究を行えることも魅力です。自分の行った検査結果が関係機関の方針決定の一因となる重要な仕事であり、責任は大きいですが、とてもやりがいを感じています。

先輩からのメッセージ

公務員獣医師は、感染症対策、動物福祉、食品の安全確保等と様々な分野での活躍が求められています。このため、日々新しい情報を取り入れ、専門性の充実に努め、とてもやりがいがあると思います。



善場 真菜 技師 保健福祉部
子ども政策局茨城学園
2014年度採用
2014 現所属

福祉

児童相談所等において、児童及びその家庭に関する相談や、児童の一時保護・生活指導等を行うほか、福祉相談センター等において、生活困窮者への支援等を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、児童相談所、福祉相談センター、福祉施設、県民センター

人が好きだから、やりがいのある仕事

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

「人の役に立つ仕事がしたい」と大学で福祉の勉強をしてきました。社会福祉を学ぶなかで、公務員として福祉の仕事に携わりたいと考えるようになり、生まれ育った茨城県のために自分の知識を生かしたいと思い目指しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

児童自立支援施設の茨城学園で、入所する子どもたちの生活支援、自立援助の業務に従事しています。茨城学園は、1つの寮を7人の職員で交代しながら24時間子どもたちの生活に関わっていくため、職員同士の連携を大事にしている職場です。人を相手にする仕事なので、成果や結果がすぐに出るわけでもなく、はっきりと目に見える形となることもそう多くはありません。しかし、ふとしたときに子どもたちの成長を感じることができるのが、一番のやりがいです。

先輩からのメッセージ

近年、児童に関する様々な問題が取り上げられており、福祉職はその最前線に立つ職種でもあります。だからこそ、上司や先輩、同僚とのチームワークが大切であると常々感じています。皆さんと一緒に働けるのを楽しみに待っています。



坂入 美嘉 技師 保健福祉部
子ども政策局土浦児童相談所
2017年度採用
2017 現所属

心理

児童相談所や福祉相談センター等において、児童や女性、身体・知的・精神障害等の心理学的判定を行うほか、その相談・指導を行います。

主な勤務課所：児童相談所、福祉相談センター、県立病院

人を支えること、人から支えられること

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

学生時代に療育センターで実習を行う中で、子どもの発達に興味・関心が高まったことや、他県での心理判定員としての勤務経験を地元で生かしたいという思いから、県の心理職を志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は児童心理司として、保護者や子どもの面接、心理検査、心理教育などを行っています。検査や面接時の様子、他機関からの情報などから、子どもの特徴や周辺環境からの影響を探っていきます。その中で、子どもが安心して暮らすために何が必要か、自分たちが出来る支援は何か、関係機関に協力いただけることは何かなどを模索していくことになります。上司や他職種の方々も優しく信頼できる方ばかりですので、一人で抱え込まずに相談しあうことで新しい道を考えていけるのが魅力だと思います。

先輩からのメッセージ

大変な場面、悩む場面もありますが、だからこそ職員間で支えあおうという意識は強く、職種を問わず上司も同僚もとても親身に相談にのっていただけるあたたかな職場だと思います。日々学ぶことも多い仕事ですが、その分やりがいのある仕事でもあると思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



熊谷 祐美 主事 坂東市立中川小学校
2010年度採用
2010 結城市立江川北小学校
2017 現所属

小中学校事務 ※高校卒業程度試験のみ採用

市町村立学校に勤務します。身分は市町村職員となり、県職員との人事交流はありません。職員の給与や福利厚生、文書管理、校内予算等の財務に関することなどの業務を行います。

主な勤務課所：市町村立学校

子供たちの成長を身近に感じることができる仕事

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

中学生時代にお世話になった事務職員の先生が、笑顔が素敵で、優しく、スポーツも得意な方で、掲載された新聞の切り抜きが廊下に掲示されたこともありました。人の手助けができ、誇りを持ってやる仕事に就きたいと考えたとき、中学生時代になんでもできる凄い人と思っていた事務職員の先生と同じ職に就きたいと思い至り、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

業務は、学校の総務・財務・教職員の給与・旅費・福利厚生などのほか、電話対応や来客接待など多岐にわたります。通常業務の他に、学校行事に付随する業務もあります。先生方や保護者の皆さん、地域の方々と協力して、子ども達の成長を身近で感じ、日々の手助けができるのが一番の魅力です。

先輩からのメッセージ

小中学校事務職員は、子ども達の手助けをしながら、成長を身近で感じることができる、とてもやりがいのある仕事です。一緒に教職員の一員として、教育現場を支えましょう！

県の組織と主な仕事

(2020年4月1日時点)

議 会

事 務 局

本会議、委員会の運営、議案に対する調査・研究等を行い、議会の円滑な運営を支えています。

総 務 部

行財政改革の推進、県税の徴収、予算編成、人事・組織管理、職員の働き方改革、出資団体等の指導監督など、県の各部局の業務の円滑な運営をバックアップしているほか、市町村に対する権限移譲や行政運営への助言を行うなど、地域の様々な課題に対応しています。

知 事 公 室

県知事・副知事の秘書業務及び栄典・ほう賞に関する業務や、政策情報の整理・分析、県政の報道広聴などに取り組んでいます。

政 策 企 画 部

県の総合計画を策定し、政策の効果検証や改善を行いながら、茨城の将来像をデザインするとともに、地方創生の推進や各地域の特性を活かした地域振興、交通政策、ICT利活用の推進、各種統計調査などに取り組んでいます。

県民生活環境部

霞ヶ浦等の自然環境保全、地球温暖化対策、廃棄物対策など持続可能な社会づくりのほか、文化・スポーツによる地域の活性化、男女共同参画、県民協働、オリンピック・パラリンピックの推進など安心安全で快適な生活環境づくりに取り組んでいます。

防 災 ・ 危 機 管 理 部

県民の生命、身体及び財産を災害から守るため、自衛隊や警察、市町村などと連携して、地震、津波、風水害、原子力災害等の防災対策や危機管理の総合調整、消防力の強化、危険物等の保安・規制などに取り組んでいます。

保 健 福 祉 部

県民が安心して健やかに暮らせるよう茨城型地域包括ケアシステムの構築や生活困窮者支援、高齢者・障害者の福祉施策を推進するとともに、健康づくりや食の安全確保などに取り組んでいます。

医 療 局

地域医療の充実を図るため、保健医療計画に基づき、医師、看護職員等の医療人材の養成・確保、救急・小児・周産期などの医療提供体制の整備、地域医療構想の推進、医薬品等の安全対策などに取り組んでいます。

子 ども 政 策 局

結婚・出産・子育てについて切れ目ない支援を行うなど、次代を担う子どもを安心して産み育てることができる環境整備に取り組んでいます。

営 業 戦 略 部

企業等の誘致や海外展開支援、観光振興、農林水産物をはじめとする県産品の販路拡大、茨城空港の就航対策や利用促進、宅地の整備・販売、港湾の利用促進などの施策を戦略的、統一的に推進し、「茨城」の魅力を国内外に売り込むための取り組みを行っています。

東 京 渉 外 局

首都圏等において、県産品の販路拡大、県の魅力向上のための情報発信、観光誘客などの営業活動や、中央省庁等との連絡調整などに取り組んでいます。

産 業 戦 略 部

県内企業の経営基盤の強化、地域商業の活性化などを通じ、商工業の振興に取り組んでいるほか、若者や女性などの就職支援や職業訓練を通しての人材育成、労働環境の整備促進に取り組んでいます。

技 術 振 興 局

高度なものづくり産業や科学技術の集積を活かして県内企業の成長を支援するため、研究開発の推進、新技術・新製品開発、宇宙をはじめ成長分野への進出支援のほか、ベンチャー企業の創業・育成等に取り組んでいます。

農 林 水 産 部

農家の所得向上に向け、農地の集積・集約化やスマート農業の推進、ブランド化や6次産業化による付加価値の向上、未来を支える人材の育成・確保のほか、林業経営の自立促進と木材需要の拡大、漁業経営の安定化やつくり育て管理する漁業等に取り組んでいます。

農 地 局

魅力ある農業農村となるよう、水田や畑の基盤整備や農業水利施設等の長寿命化対策を進めるとともに、農村環境の整備等に取り組んでいます。

土 木 部

災害に強い県土づくりや安心して暮らせる社会の実現に向け、道路・河川・港湾などの整備・維持管理のほか、公共用地の取得、建設技術の指導・管理、建設業の支援など、県土発展の基盤づくりに取り組んでいます。

都 市 局

安全・安心で快適なまちづくりの実現に向け、都市計画の策定や区画整理を進めるとともに、公園・下水道・公営住宅などの整備や建築物の耐震化に取り組んでいます。

会 計 管 理 者

会 計 事 務 局

現金の出納・保管、支出の審査、会計システムの管理、会計事務の企画・指導・検査、必要な物品の調達などの業務を通じ、適正な財務会計事務の遂行に取り組んでいます。

公 営 企 業 管 理 者

企 業 局

健康で快適な生活を支える水道用水の市町村への供給、企業の生産活動を支える工業用水の供給、地域経済の活性化に寄与する工業団地の造成・分譲などに取り組んでいます。

病 院 事 業 管 理 者

病 院 局

県民に質の高い安全・安心な医療サービスを提供するために、総合医療を行う「中央病院」、精神医療を担う「こころの医療センター」を運営しています。

教 育 委 員 会

教 育 庁

茨城の未来を担う子どもたちを育むため、様々な教育施策を行い、確かな学力や豊かな心、健やかな体の育成に取り組んでいます。また、県民が生涯にわたって、学習や文化芸術に親しめる機会を提供するとともに、スポーツの競技力の向上などにも取り組んでいます。

公 安 委 員 会

警 察 本 部

県民が安全で安心して暮らせる地域社会を確立するため、犯罪の予防・捜査、少年非行防止、交通の指導・取締り等を行っています。

行 政 委 員 会

- 選挙管理委員会
- 監査委員
- 人事委員会
- 労働委員会
- 収用委員会
- 海区漁業調整委員会
- 内水面漁場管理委員会



※各部局内の所属等についての詳細はこちら

知 事 副 知 事



給与・待遇・福利厚生等

給与

新規採用職員（行政職）の給与は、原則として下記のとおりです。

（2020年4月1日現在）

区分	学歴	給料月額
大学卒業程度	大学卒	200,022円
高校卒業程度	高校卒	164,194円

※採用前に職歴がある場合は、この金額に一定額が加算されます。

- 6%の地域手当を含んだ額です。
- このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。
- 職種・勤務課所によっては、研究職・医療職・福祉職の給料表が適用され、上記の金額と異なる場合があります。
- 期末・勤勉手当（ボーナス）は年2回（6月、12月）支給されます。
- 勤務成績に応じて、原則として、年1回昇給が行われます。
- 人事委員会の勧告により給与の改定が行われます。

勤務時間と休暇制度

- 勤務時間は、原則として午前8時30分から午後5時15分までです（時差出勤制度（12ページ参照）もあります）。
- 完全週休2日制を導入していますので、原則として土曜日、日曜日は休みです。
- 年次休暇（有給）は、1年につき20日（ただし、4月採用の場合は採用年のみ15日）で、未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます（年間最大40日）。
- 5日間の夏季休暇があります。
- このほか、育児休業、特別休暇（結婚・忌引・介護等）等があります。

配置換と勤務先

年1回、勤務についての希望調査を行い、これらを参考に配置換が行われます。配置換のサイクルは、3～5年が目安となり、本庁と出先機関、知事部局と教育委員会・行政委員会等との人事交流も行われています。

昇任

最初は、主事又は技師として採用され、その後は、勤務成績に基づき、選考により上位の職に昇任します。



福利厚生

共済制度

職員とその家族（被扶養者）が、病気やケガ、出産、休業等をした際に必要な給付をするほか、職員の退職後の生活を保障するための年金の給付、住宅購入や結婚時等に必要となる資金の貸付等を行っています。

健康管理・健康増進

全職員を対象とした定期健康診断のほか、人間ドック等に対する助成を行っています。

また、心や身体に不安を抱えている職員を対象に、健康に関する相談を行っています。

さらに、職員の健康増進を図るための施設として、県庁敷地内に福利厚生棟（体育館、トレーニング室等）を設置しています。

県庁内保育所

職員のワーク・ライフ・バランスの確保や、仕事と子育てを両立できる働きやすい環境づくりを推進するため、職員が安心して子どもを預けることができる県庁内保育所「ひより保育園」を運営しています。



県庁内保育所の様子

サークル

体育系では、野球、サッカー、テニス、バドミントン、陸上、スキー、剣道、弓道、山岳等、文化系では、陶芸、生花、神輿、囲碁、将棋等のサークルが活動しています。



水戸黄門まつりでの県庁神輿会の活動の様子

ワーク・ライフ・バランスの推進

仕事と家庭の両立に向けた取組

全ての職員が、仕事と生活を両立し、能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに向けて、様々な取組を進めています。

働き方改革の推進

【時差出勤】

1日の勤務時間に変更せず、通常の始業時間よりも早く、もしくは遅く出勤する時差出勤制度を、全職員対象に実施しています。また、休憩時間も一定の範囲で取得時間を選択でき、業務や家庭の状況に応じて、柔軟に勤務することができます。

区分	勤務時間	休憩時間
早出①	7:00～15:45	原則、12:00～13:00 ただし、次のいずれかからの選択も可 ・11:00～12:00 ・11:30～12:30 ・12:30～13:30 ・13:00～14:00 *遅出⑦は11:00～12:00を除く
早出②	7:30～16:15	
早出③	7:45～16:30	
早出④	8:00～16:45	
早出⑤	8:15～17:00	
(通常)	8:30～17:15	
遅出①	8:45～17:30	
遅出②	9:00～17:45	
遅出③	9:15～18:00	
遅出④	9:30～18:15	
遅出⑤	10:00～18:45	次のいずれかから選択 ・17:15～18:15 ・17:45～18:45 ・18:15～19:15
遅出⑥	10:30～19:15	
遅出⑦	11:00～19:45	
遅出⑧	13:00～21:45	

利用者の声

- ★渋滞がなく、通勤時間が短縮できただけでなく、仕事も集中でき、よりメリハリのある生活ができるようになりました。(9:30～18:15利用)
- ★夕方、保育園の迎えや育児をする時間が生まれ、家族と過ごせる時間が増えたことで、より一層絆が深まりました。(8:00～16:45利用)

【テレワーク】

いつでもどこでも効率的に業務ができるよう、全職員を対象にテレワーク（在宅勤務・サテライトオフィス・モバイルワーク）を実施しています。

在宅勤務	自宅等にいながら、自宅のパソコンを利用し、職場のパソコンと同じように業務が可能 ★勤務場所／原則自宅。ただし、所属長の承認を受けた場所（例、職員が介護を行う要介護者の自宅 など）での勤務も可能とする。 ★勤務時間／5:00～22:00の間で「7時間45分」を設定 ★実施単位／1日、半日、時間単位で実施可能（原則週4日まで） ※自宅にパソコンやインターネット環境がない場合には、機器のレンタルも可能
サテライトオフィス	自分の職場ではなく、県内5か所（県庁、合同庁舎4所）のサテライトオフィスでも勤務が可能 ★在宅勤務とあわせて週4日まで
モバイルワーク	出張時に、薄型パソコンやタブレットを利用して業務が可能。また、職員個人のスマートフォン等で職場のメールチェック等も可能

利用者の声

- ★(在宅勤務) 仕事と子育てを両立する職員
自分のペースで仕事ができ、集中して業務に取り組みます。また、通勤に充てていた時間や休憩時間にこまごまとした家事をすることができ、業務終了後に子どもと向き合う時間が増えました。
- ★(モバイルワーク) 出張が多い営業戦略部の職員
持ち運びに便利な薄型PCから、業務データにアクセスできるので、出張先でのスキマ時間に仕事ができ、効率的。企業訪問時にも写真や動画を使って説得力のあるプレゼンができました。



管理職の意識改革

【イクボス養成講座】

仕事と生活を両立できる職場環境づくりのためには、管理職の役割が重要です。部下のワーク・ライフ・バランスを支援する上司「イクボス」の養成に取り組み、更なる両立しやすい職場づくりを進めています。

育児休業体験談

仕事と育児の両立

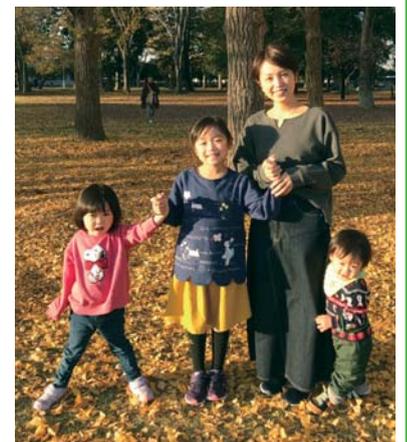
地域振興課 髙崎 直美 主任

●利用した休暇等と復帰後の状況

3人の子どもを出産した際、それぞれ1年程の育児休業を取得し、その間は育児に専念することができました。復帰にあたっては、子どもが1歳6カ月になるまで朝と夕に1時間ずつ育児時間休暇を取得し、業務分担にも配慮いただきました。おかげで、久しぶりの仕事にも無理なく戻ることができたと思います。現在はフルタイムで勤務していますが、送迎時間に合わせて時差出勤を利用したり、子どもの体調不良時には看護休暇を取得したりしています。自宅で仕事をするテレワークも利用できるようになったので、通勤にかかる時間を育児や家事に充てることができ、大変助かっています。また、どうしても勤務時間が限られてしまうため、いかに効率的に進めるかを意識して仕事に取り組むようにもなりました。今は、周囲のサポートに感謝しながら、仕事に育児に充実した日々を過ごしています。

●働くママとしての県の魅力は

県庁は、子育て支援制度の充実に加えて、制度の利用者も多く、上司や同僚の理解そしてサポートもあり、働きやすい職場です。「仕事も頑張りたいけど、子どもと過ごす時間も大切にしたい」そんな働くママの思いを叶えてくれるのが最大の魅力だと思います。



男性職員の育児参画

【イクメン手帳を男性職員に配付】

子どもが生まれる男性職員全員に、育児のための休暇制度や育児休業のモデルケースを紹介した「イクメン手帳」を配付し、男性職員の積極的な育児参画を推進しています。

※ 子どもが生まれる男性職員が取得できる休暇制度について、4年連続で取得率100%を達成しました！

	2014	2015	2016	2017	2018
配偶者出産休暇	98.1%	100%	100%	100%	100%
育児参加休暇	68.9%	100%	100%	100%	100%

子育てのための休暇・休業制度（主なもの）

制度	給料	女性	男性	内容・利用限度等	利用期間										
					妊	産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
妊婦通勤混雑緩和休暇	有給	○		・交通機関の混雑を避けるため ・勤務時間の始め又は終わりに1日1時間以内	妊	産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
妊婦休養・補食休暇	有給	○		・母体・胎児の健康保持のため ・そのつど必要と認める時間	妊	産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
妊娠嘔吐（つわり）休暇	有給	○		・つわりのために勤務が困難なとき ・14日以内（日、時間単位）	妊	産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
妊産婦時間外・休日・深夜勤務の制限	—	○		・時間外勤務、休日勤務、深夜勤務しない	妊	産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
配偶者出産休暇	有給		○	・妻の出産に伴う入退院付き添い、出生届など ・3日以内（日、時間単位）		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
産前産後休暇	有給	○		・出産のため		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
育児参加休暇	有給		○	・生まれてくる子又は小学校就学前の子の養育のため ・5日以内（日、時間単位）		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
育児休業	無給	○	○	・3歳未満の子の養育のため ※1歳までは地方職員共済組合から育児休業手当金が支給されます。		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
育児部分休業	減額	○	○	・小学校就学前の子の養育のため ・勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
育児時間休暇	有給	○	○	・1歳6月未満の子の養育のため ・1日2時間以内（時間単位）		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
育児短時間勤務	減額	○	○	・小学校就学前の子の養育のため ・勤務時間を短縮（週3日、週2日半等）		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
時間外・深夜勤務の制限	—	○	○	・3歳未満の子の養育…時間外勤務の免除 ・小学校就学前の子の養育…時間外・深夜勤務の制限		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了
家族看護休暇 ※子以外の家族のための取得も可	有給	○	○	・義務教育終了前の子等の看護のため（予防接種等も対象） ・1年に5日以内（日、時間単位） ※子の人数に応じて日数が加算されます。		産前16週	産前8週	出	産後2週	産後8週	1歳	1歳6月	3歳	小学校就学	義務教育終了

育児休業体験談

三男誕生で初めて育児休業を取得しました

財政課 箱石 友之 主任

●利用した休暇等と復帰後の状況

三男の出産予定日に、長男と次男どちらも幼稚園に通園する状況になるため、出産後は里帰りではなく自宅に戻り、妻の体調が回復するまでの約1ヶ月間、「育児休業」を取得することにしました。

職場を長期間離れることに不安はありましたが、休業中の事務分担だけでなく、出産予定日前までの分担当まで見直していただくなど、職場の上司や先輩後輩からサポートいただき、スムーズに育児休業を取得できました。

育児休業中は、長男・次男の幼稚園送迎、食事、お風呂、寝かしつけ、三男の沐浴、おむつ替え、掃除洗濯などの家事全般など、毎日やらなければならないことが山積みでした。自分が普段仕事をしているとき、一人で家事・育児をこなす妻の苦勞を肌で感じることができたため、復帰後はなるべく早めに家に帰れるように、スピード感を意識して仕事に取り組むようになりました。

●働くパパとしての県の魅力は

男性の育児に係る休暇も充実しているほか、時差出勤や在宅勤務など働き方の選択肢も増えてきていますし、最近では、庁内保育所が開設されるなど、仕事と育児の両立がしやすい環境整備が一層進んでいると思います。



研修制度

一般研修

新規採用職員から中堅・管理職の職員まで、それぞれの階層において職務遂行上必要とされる知識・技能を修得するための研修です。政策形成、事務処理、コミュニケーション、マネジメント等、様々な能力の向上を図ります。

新規採用職員研修

公務員としての心構えや職務上必要となる基礎知識を修得するため、延べ2泊10日の日程で、「県の組織と仕事」「接遇」「効率的な仕事の進め方」「地方自治制度」「法の見方・考え方」等の研修を行います。



新規採用職員研修の様子

特別研修

職員自らが選択し、積極的・主体的に能力開発に取り組むための研修です。

政策法務、データの基礎と情報分析、わかりやすい文書・資料の作り方やクレーム対応の技法習得等の実践的で多様な研修を用意しています。

派遣研修

外部から茨城県を見直すことにより、意識改革と資質の向上を図ったり、公務では得がたい高度な専門知識を得るための研修です。国や民間企業、大学院などへの派遣研修を行っています。

また、国際感覚と広い視野をもった職員を養成するための海外研修もあり、また、職員自身が研究テーマを設定し、10日間程度海外に滞在して調査研究する短期研修もあります。

2019年度の主な派遣先

●国・企業等

内閣官房、内閣府、総務省、外務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、原子力規制庁、スポーツ庁、移住・交流推進機構、産業技術総合研究所、国際協力機構（JICA）、東日本高速道路、JTB、東急ストア、カルビー、自治体国際化協会（北京、ニューヨーク）、日本貿易振興機構（香港、シカゴ）、常陽銀行シンガポール・ハノイ駐在事務所、国立感染症研究所、国土技術政策総合研究所、茨城大学

●大学等

自治体大学校、政策研究大学院大学

●海外

職員の自主企画による短期研修

派遣先レポート

～観光を切り口に、 地域の真の課題を見つけて解決を図る～

観光振興による地域活性化を目指し、全国各地に足を運び、国や自治体、観光関連事業者が事業を行う際の支援等を行っています。

施設や地域への誘客を図る際には、現状を分析し、仮説を立て、具体的なターゲットを設定していきますが、調査一つをとっても、知りたい内容により、有効な手法や設問の設計は全く異なります。また、観光産業では情報の鮮度が重要であること、広い視野や時間軸で物事を見る必要があることにあらためて気づかされます。

そして、机上の調査分析だけでなく、実際に地域の現場を見て生の声を聞き、机上にあがっていない課題に気が付くことが非常に重要だと実感しました。

茨城県の真の課題を見つけ、解決に向けて動いていける職員になれるよう、成長していきたいです。

派遣先：

株式会社 JTB総合研究所

富田 悠紀 主任

(2010年度採用)



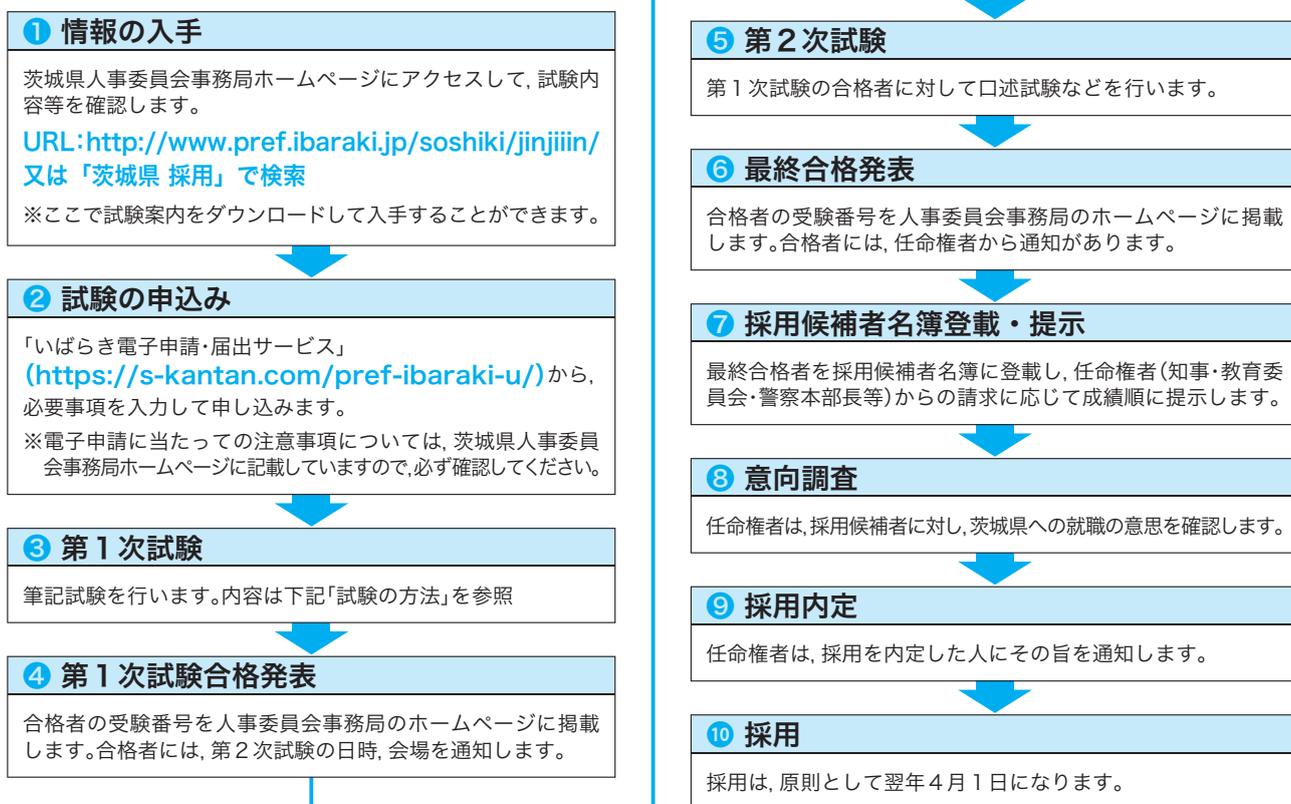
研究発表会の様子

採用試験案内

2020年度試験日程

試験区分	受験資格	試験案内公表日	申込期間	第1次試験日 [合格発表日]	第2次試験日 [合格発表日]
大学卒業程度 (県職員)	1991年4月2日から 1999年4月1日までに生まれた人 ※一部の職種等ではこれによらない場合があります。 詳しくは試験案内で確認してください。	4/24(金)	4/24(金)～ 5/22(金)	6/28(日) [7/7(火)]	7/15(水)～ 8/24(月) ※うち2日 [9/1(火)]
高校卒業程度 (県職員・市町村立 小中学校職員)	1999年4月2日から 2003年4月1日までに生まれた人	4/24(金)	7/1(水)～ 8/21(金)	9/27(日) [10/6(火)]	10/14(水)～ 10/30(金) ※うち2日 [11/10(火)]

応募から採用までの流れ



試験の方法

大学卒業程度試験は大学、高校卒業程度試験は高校で履修した程度の問題を出題します。*1)

区分	大学卒業程度(県職員)		高校卒業程度(県職員・市町村立小中学校職員)	
	内容*2)	配点*2)(700点満点)	内容*2)	配点*2)(700点満点)
第1次試験	教養試験 (択一式:50問出題40問選択回答:2時間)	事務:150点 事務以外:120点	教養試験 (択一式:50問:2時間)	事務:300点 事務以外:150点
	専門試験 (択一式:事務50問出題40問選択回答、 事務以外40問出題全問回答:2時間)	事務:150点 事務以外:180点	専門試験 (択一式:事務以外のみ実施40問:2時間)	事務以外:150点
第2次試験	論文試験 (600字以上1,000字以内:1時間20分)※3)	50点	作文試験 (500字以上800字以内:1時間)※3)	50点
	口述試験 (集団討論及び個別面接2回)	集団討論:100点 個別面接:250点	口述試験 (個別面接)	350点
	適性検査	(点数化しません)	適性検査	(点数化しません)

※1) 人事委員会事務局ホームページに、例題(教養・専門試験で出題するものと同程度の問題)及び論文・作文試験、集団討論の過去の課題を掲載しています。
 ※2) 試験内容及び配点は令和元年度のもので、変更される場合もありますので、詳細は試験案内を確認してください。
 ※3) 論文試験・作文試験は第1次試験日に実施します。

主な試験及び選考実施状況

区分	職種	2019年度						2018年度										
		採用予定 人員 名程度	応募 人	受験 人	1次 合格 人	最終 合格 人	競争率 倍	採用予定 人員 名程度	応募 人	受験 人	1次 合格 人	最終 合格 人	競争率 倍					
採用試験	県職員	大学卒業程度	事務(知事部局等)	64	659	487	173	84	5.8	75	663	503	197	99	5.1			
			事務(警察本部)	6	68	48	18	8	6.0	7	65	44	18	6	7.3			
			電気	1	12	7	5	2	3.5	1	19	12	5	2	6.0			
			機械	2	16	12	7	3	4.0	2	19	13	7	3	4.3			
			土木	13	61	46	32	16	2.9	23	63	49	40	28	1.8			
			建築(知事部局等)	4	15	11	10	6	1.8	2	18	16	6	3	5.3			
			建築(警察本部)	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			化学	1	20	12	5	2	6.0	4	34	26	13	5	5.2			
			薬剤師	4	19	14	14	6	2.3	5	11	9	9	5	1.8			
			管理栄養士	1	20	16	5	1	16.0	3	41	30	9	3	10.0			
	農業	9	50	36	24	11	3.3	11	44	37	28	14	2.6					
	農業土木	1	12	8	5	2	4.0	6	9	8	7	6	1.3					
	畜産	5	11	9	9	6	1.5	3	20	17	9	4	4.3					
	林業	2	11	8	7	3	2.7	5	14	11	9	6	1.8					
	水産	3	12	9	7	3	3.0	2	10	10	7	3	3.3					
	獣医師	4	8	4	4	3	1.3	7	6	5	5	3	1.7					
	福祉	9	33	30	20	10	3.0	7	24	19	17	8	2.4					
	心理	6	24	19	10	4	4.8	2	14	8	6	3	2.7					
	計	136	1,051	776	355	170	4.6	165	1,074	817	392	201	4.1					
	高校卒業程度	事務(知事部局等)	22	224	206	76	28	7.4	23	218	197	73	31	6.4				
事務(警察本部)		5	50	41	22	9	4.6	5	54	47	15	8	5.9					
電気		1	4	4	3	2	2.0	1	3	3	2	1	3.0					
土木		1	7	5	3	3	1.7	1	5	5	2	2	2.5					
農業		1	6	6	3	1	6.0	1	7	7	3	1	7.0					
計	30	291	262	107	43	6.1	31	287	259	95	43	6.0						
小中学校校職員	事務(小中学校)	23	146	134	72	28	4.8	10	144	125	30	13	9.6					
	計	23	146	134	72	28	4.8	10	144	125	30	13	9.6					
社会人採用選考	県職員	大学卒業程度	事務(知事部局等)	12	247	196	45	12	16.3	15	294	230	51	12	19.2			
			事務(警察本部)	3	53	40	11	3	13.3	3	65	41	12	3	13.7			
			電気	-	-	-	-	-	-	1	9	8	4	1	8.0			
			機械	-	-	-	-	-	-	1	7	6	3	1	6.0			
			土木	1	10	9	5	0	-	1	5	2	2	0	-			
			林業	1	3	3	3	1	3.0	1	3	2	2	1	2.0			
			水産	1	2	2	1	0	-	1	3	3	2	1	3.0			
			福祉	4	38	27	13	4	6.8	3	38	30	9	3	10.0			
			化学	1	4	4	3	1	4.0	-	-	-	-	-	-			
			獣医師(1回目)	2	4	4	-	2	2.0	-	-	-	-	-	-			
			獣医師(2回目)	3	3	3	-	2	1.5	-	-	-	-	-	-			
			計	28	364	288	81	25	11.5	26	424	322	85	22	14.6			
			障害者対象採用選考	県職員	高校卒業程度	事務(知事部局等)	9	53	45	32	3	15.0	7	30	26	18	3	8.7
						事務(警察本部)	2	5	5	4	1	5.0	-	-	-	-	-	
						事務(小中学校)	2	5	3	2	1	3.0	-	-	-	-	-	
計	13	63	53	38	5	10.6	7	30	26	18	3	8.7						

茨城県職員ガイダンス

県職員の仕事に興味・関心を持つ方を対象としたガイダンスを開催しています。採用試験の概要や、各職種の業務内容等の説明及び個別相談などを行います。

詳細については、人事委員会事務局ホームページをご覧ください。電話(029-301-5549)でお問い合わせください。

インターンシップ

県では県庁内及び各出先機関において就業体験を行う県庁インターンシップを実施しています。2019年度は100を超える所属で約380人の学生が参加しました。

詳細については、人事課ホームページをご覧ください。電話(029-301-2263)でお問い合わせください。

その他の職員の採用

● 特殊な知識、技能、資格を必要とする職種については、欠員がある場合に限り、随時選考により採用しています。詳細については、茨城県ホームページ(<https://www.pref.ibaraki.jp/index.html>)の募集採用欄をご覧ください。人事委員会事務局にお問い合わせください。

● なお、以下の職種等については、お問い合わせ先が異なります。

育休任期付職員等

総務部人事課 TEL.029-301-2278

小・中学校教諭等

教育庁義務教育課 TEL.029-301-5220

高等学校教諭等

教育庁高校教育課 TEL.029-301-5256

特別支援学校教諭等

教育庁特別支援教育課 TEL.029-301-5275

看護師等

病院局経営管理課 TEL.029-301-6516

警察官

警察本部警務課 TEL.0120-314-058

Q&A あなたの「？」に答えます。

茨城県人事委員会事務局のホームページにはこのほかのQ&Aも掲載しています。

Q 大学卒業程度の採用試験は、大学の卒業(見込)者以外は受験できないのですか。

A 大学卒業程度の試験は、試験問題の程度が大学卒業程度の学力を必要とする試験という意味で、受験資格を満たしていれば学歴に関係なく受験することができます。また、高校卒業程度試験は高校卒業程度の学力を必要とする試験になります。

Q 理科系の学部出身ですが、事務職を受験できますか。

A 受験資格を満たしていれば受験できます。学部や専攻内容は問いません。

Q 県外出身者や既卒者は不利でしょうか。

A 受験資格は一部の職種を除き、年齢のみが要件となっています。また、合格者は、採用試験の成績順に決定され、出身地、出身校などは試験の成績に全く関係ありません。

Q 試験に合格すれば必ず採用されますか。

A 採用手続きは、各任命権者(知事、教育委員会、警察本部長等)が行います。最終合格者の人数は、退職者見込みや採用辞退見込みなどをもとに決定されますので、その状況によっては採用されないこともあります。ただし、最近では、合格者が辞退しない限り、最終合格者全員が採用されています。



茨城県人事委員会事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL.029-301-5549 FAX.029-301-5559

Eメールアドレス saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp

茨城県人事委員会事務局採用試験等情報ページURL <http://www.pref.ibaraki.jp/jinjiin/saijojyoho.html>



ホームページ



フェイスブック



ツイッター